

<b>9:55 - 10:00 開会挨拶</b>		日本オゾン協会 会長 増子敦	
<b>10:00 - 10:30 I. 反応機構 2編</b>		座長: 堤行彦	
1	オゾンとの反応性評価を目的としたイミダゾリウム系イオン液体の分子動力学シミュレーション	岡山大学学術研究院環境生命科学学域 岡山大学環境理工学部(現 鉄建設機)	○永禮英明 糸川涼太
2	オゾンの気液界面輸送反応の導入によるギ酸のオゾン分解シミュレーションモデルの改良	東京工業大学工学院	○渡辺泰一、木原有也都、秋元宏太、全俊豪、竹内希
<b>10:30 - 11:15 II. 実例研究 3編</b>		座長: 大瀧雅寛	
3	めっき水洗工程へのオゾン適用(2)	多田電機機 オーエム産業機 関東学院大学	○中峠美華、吉田圭吾、福井秀樹 濱中務、西村宜幸 山内四郎、高井治
4	オゾン/過酸化水素処理による下水汚泥の可溶化一実証試験による消化ガス増量効果の確認	東芝インフラシステムズ機	○永森泰彦、茂庭忍、仕入英武、木内智明
5	電解オゾン水を用いた温浴施設循環ろ過器の消毒試験	機ヤマト 国立感染症研究所 長崎県環境保健研究センター	○小森正人、住谷敬太、齋藤利明 泉山信司 田栗利紹
<b>11:15 - 11:50 III. ポスター発表 7編</b>		座長: 大瀧雅寛	
P-1	オゾン水生生成用ダイヤモンド電極の高品質化	機サイオクス	○西川直宏、守田俊章、栗原香
P-2	紫外線による高圧力のオゾン生成	ウシオ電機機	○内藤敬祐、寺田庄一、西尾謙吾
P-3	各種オゾン促進酸化法を用いた難生分解性メタン発酵廃液の処理	静岡県立大学食品栄養科学部環境生命科学科 九州大学大学院農学研究院	○徳村雅弘、澁谷柊介、牧野正和 矢部光保
P-4	オゾン-ファインバブル水に与えるUVGの影響に関する研究	高知工業高等専門学校専攻科ソーシャルデザイン工学専攻 高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科	○森下海都 多田佳織、西内悠祐、秦隆志
P-5	オゾン処理と陽イオン交換反応を用いた放射性物質含有粘土鉱物の化学除染に関する基礎的研究	長岡技術科学大学大学院工学研究科量子・原子力統合工学分野 Poznań University of Economics and Business	○立花優 Tomasz Kalak
P-6	SARS-CoV-2(デルタ株)に対する低濃度オゾン(0.05ppm)の抗ウイルス効果	鶴岡工業高等専門学校創造工学科化学・生物コース 近畿大学理工学部電気電子工学科 大阪公立大学大学院生命環境科学研究科/大阪公立大学大阪国際感染症研究センター/大阪公立大学アジア健康科学研究所 大阪公立大学大学院生命環境科学研究科 オーニット機	阿部達雄 野上雅伸 ○畑中律敏、山崎伸二 徐炳婷 仁戸田昌典、堀貴晃、森山涼哉
P-7	CT値制御下での殺菌効果に及ぼすオゾン濃度の影響	荏原実業機	○江幡瑠星、佐藤義雄、廣谷康弘、會田桐
<b>11:50 ~ 12:50 昼休み</b>			
<b>12:50 - 13:50 IV. SARS-CoV-2関連およびその他 4編</b>		座長: 岸本直之	
6	オゾンのSARS-CoV-2に対する不活化作用におけるオゾン標的部位の重要性	摂南大学(名誉教授) デノラ・ペルメレック機 静岡県立農林環境専門職大学	○中室克彦 錦善則 内藤博敬
7	水相および気相におけるSARS-CoV-2のオゾンによる不活性化機構	デノラ・ペルメレック機 マクセル機 福井大学(名誉教授)/電気化学ミュージアム 静岡県立農林環境専門職大学 摂南大学(名誉教授)/日本医療・環境オゾン学会	○錦善則 今津龍也 青木幸一 内藤博敬 中室克彦
8	ダイヤモンド電極を用いた量産型オゾン水濃度センサ	機サイオクス 慶応義塾大学理工学部 住友化学機	○栗原香、横山正史 赤井和美、栄長泰明 田村駿人
9	乾物の水戻しにオゾン水を用いた場合の食感および成分への影響	静岡県立農林環境専門職大学 静岡県立大学	○内藤博敬 齋藤未菜美
<b>13:50 ~ 14:00 休憩</b>			
<b>14:00 - 14:40 特別講演 1</b>		司会: 田村哲也	
いのち輝く未来社会のデザインー2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に向けてー			大阪公立大学観光産業戦略研究所 所長 橋爪紳也
<b>14:40 - 15:25 V. 促進酸化処理(1) 3編</b>		座長: 越後信哉	
10	オゾン/過酸化水素促進酸化による砒酸分解のpHの影響	大阪産業大学	○濱崎竜英、陳冰子、Nanthapong Chantaraprachoom 水野忠雄
11	メソ多孔性TiO <sub>2</sub> /BDD複合電極の作製と促進酸化による水処理	摂南大学 東京理科大学総合研究院 機オーク製作所	○鈴木孝宗、寺島千晶、藤嶋昭 岡崎晟大、高木海、芹澤和泉
12	高濃度有機物条件下における冬季の促進酸化処理	茨城県企業局 茨城県防災・危機管理部 茨城県産業戦略部 (公財)茨城県開発公社	○柴雅彦、泉田翔、岡本由紀夫 大島雅史 山形明広 大内信人
<b>15:25 ~ 15:35 休憩</b>			
<b>15:35 - 16:20 VI. 促進酸化処理(2) 3編</b>		座長: 小坂浩司	
13	直流コロナ放電を用いた水処理における放電極性の効果	大阪工業大学大学院 大阪工業大学	○瀬戸奏琉 見市知昭
14	インライン型電解オゾン/UVプロセスによる1,4-dioxane除去	龍谷大学先端理工学部 龍谷大学大学院理工学研究科	○岸本直之 三木斗輝也
15	パルス放電プラズマを用いた活性炭装荷平板型リアクタによる水処理特性	大分大学理工学部	○松藤誉、金丸真子、古木貴志、立花孝介、市來龍大、金澤誠司
<b>16:30 - 16:50 第29回表彰式(年次研究講演会と会場)</b>			
		17:00 - 17:20 日本オゾン協会 第21回総会(「A1+A2」)	

<b>10:00 - 10:45 VII. 発生・反応装置(1) 3編</b>			座長: 西嶋 渉
16	オゾンウルトラファインバブルの寿命と大腸菌殺菌効果	東京都立大学 SIO Co., Ltd./東京都立大学	○宮崎敦広、小方聡 駒澤心
17	高感度カメラと画像処理を用いた誘電体バリア放電の時間分解観察	金沢工業大学工学部 メタウォーター(株)	○大澤直樹、渡部佳月 河井茂充、松田伸太郎、青木未知子、 田口正樹
18	オゾン発生シミュレーション(5) PSA酸素ガスに含まれる窒素濃度が及ぼすオゾン発生への影響	東芝インフラシステムズ(株)	○菅沼亮太、村田隆昭、久保貴恵、 橋本美智子
<b>10:45 - 11:30 VIII. 発生・反応装置(2) 3編</b>			座長: 田口正樹
19	ガラス繊維式ガス吸収装置を用いた窒素酸化物の処理に対する気相酸化および反応吸収の影響	大阪公立大学大学院工学研究科 公害防止機器研究所	○片岡元志、安田昌弘、堀江孝史、 沖田愛利香 浅野真
20	ZSM-5型ゼオライト充填カラムによる連続的NO酸化の特性評価	大阪公立大学大学院工学研究科 公害防止機器研究所	○安田昌弘、中谷亮、堀江孝史、 沖田愛利香 浅野真
21	オゾン注入-半乾式排ガス処理の共存SO <sub>2</sub> とNa <sub>2</sub> SO <sub>3</sub> 添加が脱硝性能に及ぼす影響	大阪公立大学 日本山村硝子(株)	○田中大雅、黒木智之、山崎晴彦、 大久保雅章 山本社
<b>11:30 ~ 12:30 昼休み</b>			
<b>12:30 - 13:10 特別講演2</b>			司会: 田村 哲也
<b>環境プラズマ技術とオゾン利用</b>			大阪公立大学大学院工学研究科 教授 大久保雅章
<b>13:10 ~ 13:20 休憩</b>			
<b>13:20 - 14:35 IX. 浄水処理 5編</b>			座長: 加藤 康弘
22	バクテリオファージQβを用いたウイルスの浄水処理特性の推定	大阪市水道局 大阪公立大学大学院	○鬼丸祐二、平林達也、今中壮一 谷本佳彦
23	淀川下流域に発生した2-MIBIによるかび臭と原因藍藻類の調査	阪神水道企業団技術部水質試験所 国立保健医療科学院生活環境研究部	○永木正洋、橋本久志 浅田安廣
24	高度に利活用された淀川河川水への浄水膜ろ過技術の適用について	メタウォーター(株)	○村田直樹、青木伸浩、山口太秀
25	オゾン処理によるジメチルアミン及びジメチルヒドラジン構造を有する化学物質からのN-ニトロソジメチルアミン生成特性	京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻 京都大学大学院地球環境学堂 国立保健医療科学院生活環境研究部	○岡部潤輝、Klon DC Hinneh、伊藤禎彦 越後信哉 小坂浩司
26	生物活性炭処理の効率化に関する調査	東京都水道局	○石田直洋、畔上洋一、下陸舞、 今井美江、吉澤健一
<b>14:35 ~ 14:45 休憩</b>			
<b>14:45 - 15:30 X. 消毒・殺菌 3編</b>			座長: 西村文武
27	水で水を浄化する技術: 電気分解と燃料電池を用いた省エネルギーオゾン水質浄化装置の開発	日本工業大学基幹工学部機械工学科	○桑原拓也
28	紫外線式オゾン水生成器による洗浄効果	(株)オーク製作所	○岡崎晟大、早川壮則、高野友二郎、 小池彩乃、芹澤和泉
29	Effect of Temperature on the Removal Efficiency of Ampicillin Antibiotic Resistant Bacteria and Intracellular Genes in Wastewater by Ozonation	Kyoto University	○Jiaxing Wang, Kyoung-Soo Park, Fumitake Nishimura
<b>15:30 - 15:35 閉会挨拶</b>			日本オゾン協会 学術公益副部会長 西村文武